

# 第 60 回 青森県統計大会



十和田市立現代美術館

令和 3 年 11 月 9 日 (火)  
十和田市民文化センター  
青森県・十和田市・青森県統計協会

# 第60回青森県統計大会

- 趣旨 統計の普及・啓発及び統計関係者の意識高揚を図る
- 主催 青森県  
十和田市  
青森県統計協会
- 後援 総務省政策統括官（統計制度担当）  
青森県市長会  
青森県町村会  
十和田市統計協会  
株式会社東奥日報社  
株式会社デーリー東北新聞社  
株式会社陸奥新報社  
NHK青森放送局  
RAB青森放送  
株式会社青森テレビ  
青森朝日放送株式会社  
株式会社エフエム青森



令和3年度「統計の日」標語

「有難う」  
感謝で集める調査票

— 「統計の日」（10月18日） —

## 統計の日とは

日本で最初の近代的生産統計「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年9月24日を太陽暦に換算した10月18日を「統計の日」としています。

この「統計の日」は、国民の皆さまに、統計の重要性に対する関心と理解を深めていただくとともに、統計調査に対し、より一層のご協力をいただくため、昭和48年7月3日の閣議了解によって定められました。

# － 大会次第 －

◆ 開会

◆ 挨拶

主 催 者 青森県知事

開催地市長 十和田市長

## 第 一 部

◆ 表彰式

各大臣表彰及び感謝状贈呈  
(総務省、経済産業省)

青森県知事表彰

青森県統計協会会長表彰

青森県統計グラフコンクール表彰  
(青森県知事賞、青森県統計協会会長賞)

◆ 受賞者代表謝辞

十和田市統計調査員代表者

◆ 来賓祝辞

総務大臣

青森県議会議長

## 第 二 部

◆ 記念講演

「笑って！学んで！認知症を理解しよう

～認知症の症状とその対応～」

講師：十和田市立中央病院 メンタルヘルス科  
診療部長 竹内 淳子 氏

◆ 挨拶

次期開催地市長 つがる市長

◆ 閉会

# 各大臣表彰及び感謝状受賞者

## 総務大臣表彰

名 称	受 賞 者
〔統計調査員 36名〕	
労 働 力 調 査	飯 田 松 子 ( 青 森 市 )
労 働 力 調 査	佐 藤 文 子 ( 弘 前 市 )
労 働 力 調 査	中 野 美 智 子 ( 八 戸 市 )
小 売 物 価 統 計 調 査	林 君 子 ( 青 森 市 )
家 計 調 査	永 澤 節 子 ( 青 森 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	大 村 ひろみ ( 青 森 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	渡 部 郁 子 ( 弘 前 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	東 山 宏 ( 八 戸 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	野 田 知 行 ( 八 戸 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	太 田 麻 希 子 ( 五 所 川 原 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	高 橋 是 清 ( 五 所 川 原 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	白 山 修 二 ( 十 和 田 市 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	横 浜 清 隆 ( 野 辺 地 町 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	鳴 滝 笑 美 子 ( 田 子 町 )
令和 2 年国勢調査 (指導員)	築 田 重 身 ( 田 子 町 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	白 取 ひろ子 ( 青 森 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	外 崎 マキ子 ( 青 森 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	水 木 一 志 ( 弘 前 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	山 崎 好 明 ( 弘 前 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	増 田 武 文 ( 五 所 川 原 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	伊 沢 信 輝 ( 十 和 田 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	芋 田 一 志 ( 十 和 田 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	江 良 聡 ( つ が る 市 )
令和 2 年国勢調査 (調査員)	阿 部 悟 ( 平 内 町 )

総務大臣表彰（つづき）

名 称	受 賞 者
令和2年国勢調査（調査員）	荒 内 護（平内町）
令和2年国勢調査（調査員）	尾 崎 ひさ子（鱒ヶ沢町）
令和2年国勢調査（調査員）	川 野 みどり（鱒ヶ沢町）
令和2年国勢調査（調査員）	岩 谷 眞佐子（藤崎町）
令和2年国勢調査（調査員）	中 村 親 男（野辺地町）
令和2年国勢調査（調査員）	横 濱 信 弥（野辺地町）
令和2年国勢調査（調査員）	小 倉 尚 志（六戸町）
令和2年国勢調査（調査員）	山 本 安 博（六戸町）
令和2年国勢調査（調査員）	川 端 誠（田子町）
令和2年国勢調査（調査員）	古 郡 ひ で（田子町）
各 種 統 計 調 査	若 松 ミドリ（青森市）
各 種 統 計 調 査	植 村 和 子（八戸市）

厚生労働大臣表彰

名 称	受 賞 者
毎月勤労統計調査 〔統計調査員 2名〕	村 田 育 子（弘前市） 三 浦 郁 子（三沢市）
〔調査事業所 12事業所〕	一般財団法人 青森県交通安全協会（青森市） 青森県土地改良事業団体連合会（青森市） 株 式 会 社 西 田 組（青森市） 株式会社マエダテン亭デリカ工場（青森市） 株 式 会 社 栄 研（弘前市） 株 式 会 社 テ ク ニ カ ル（弘前市） 八 戸 セ メ ン ト 株 式 会 社（八戸市） 山 形 砕 石 株 式 会 社（黒石市）

### 厚生労働大臣表彰（つづき）

名 称	受 賞 者
毎 月 勤 労 統 計 調 査 〔調査事業所〕	株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック（平川市） 医 療 法 人 瑞 翔 会（東北町） 六ヶ所エンジニアリング株式会社（六ヶ所村） 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会（おいらせ町）

### 厚生労働省政策統括官表彰

名 称	受 賞 者
厚 生 統 計 調 査 〔統計調査員 1名〕	北 山 博 秋（八 戸 市）
毎 月 勤 労 統 計 調 査 〔統計調査員 6名〕	兼 平 秀 逸（青 森 市） 長谷川 謙三郎（青 森 市） 古 川 育 子（弘 前 市） 松 尾 節 子（八 戸 市） 工 藤 秀 生（黒 石 市） 佐々木 敬子（平 内 町）

### 経済産業大臣表彰

名 称	受 賞 者
構 造 統 計 調 査 〔統計調査員 14名〕	生 駒 るり子（青 森 市） 佐 藤 睦 美（青 森 市） 佐々木 豊（青 森 市） 阿 部 眞理子（青 森 市） 我 満 正 広（青 森 市）

経済産業大臣表彰（つづき）

名 称	受 賞 者
構 造 統 計 調 査	石 井 弓 子（八 戸 市） 葛 西 幸 恵（八 戸 市） 柴 田 秀 子（八 戸 市） 高 橋 サチ子（八 戸 市） 外 館 昌 枝（八 戸 市） 太 田 麻 希子（五所川原市） 高 田 誠（む つ 市） 小 泉 則 雄（六 戸 町） 山 下 加 津代（三 戸 町）

経済産業省功劳統計調査員に対する感謝状

名 称	受 賞 者
経 済 産 業 省 所 管 統 計 調 査 〔統計調査員 3名〕	木 村 優 子（青 森 市） 三 上 陽 子（弘 前 市） 福 士 政 子（八 戸 市）

## 叙勲・褒章受章者

令和3年春の叙勲・褒章

名 称	受 章 者
瑞 宝 単 光 章	蒔 苗 鐵 子（青 森 市）
藍 綬 褒 章	生 駒 るり子（青 森 市）

令和3年秋の叙勲・褒章

名 称	受 章 者
瑞 宝 単 光 章	佐 藤 睦 美（青 森 市）
瑞 宝 単 光 章	澤 村 節 子（五所川原市）

# 青森県褒賞受賞者

令和2年度 統計功績

〔統計調査員2名〕

統計調査業務に精励し、統計思想の普及高揚に貢献

市町村名	受賞者	市町村名	受賞者
八戸市	中村 ユリ	むつ市	石山 雅子

# 青森県知事表彰受賞者

青森県統計功績者表彰

〔統計調査員 22名〕

統計調査員として10年以上従事し、職務に忠実であり、かつ調査に精励し、他の模範となる者

市町村名	受賞者	市町村名	受賞者
青森市	長谷川 謙三郎	弘前市	生田 敏範
青森市	福原 経子	八戸市	吉田 勝子
青森市	片石 志美子	八戸市	榎本 五十世
青森市	添田 昭子	十和田市	小田 桐伸
青森市	熊谷 由紀子	三沢市	野川 安雄
青森市	舩木 京子	むつ市	橋本 ます美
青森市	太田 由子	つがる市	三上 恵美子
青森市	小笠原 チヨ	つがる市	田中 誠
青森市	加福 紀子	平内町	柴田 進
弘前市	石岡 廣美	平内町	工藤 勇
弘前市	小山内 健勝	佐井村	山本 高野

# 青森県統計協会会長表彰受賞者

## 統計功労者表彰

〔統計調査員 76名〕

統計調査員として5年以上従事し、功績が顕著であると認められる者

市町村名	受賞者	市町村名	受賞者
青森市	木村直美	弘前市	品川信道
青森市	野澤絹枝	八戸市	黒澤徹
青森市	坂本晃次	八戸市	眞角良一
青森市	大場榮子	八戸市	獅子内勉
青森市	扇野千恵子	八戸市	音喜多博
青森市	吉崎文子	八戸市	田村義雄
青森市	外川祐次	八戸市	河守田睦子
青森市	川越暹	八戸市	加藤美幸
青森市	佐藤和子	八戸市	秋山恵美
青森市	太田美保子	八戸市	田端宏崇
弘前市	石岡文子	八戸市	猪内和子
弘前市	藤田晴康	八戸市	新田勝子
弘前市	八木澤ひろみ	八戸市	百目木節
弘前市	齊藤光子	八戸市	濱渡公子
弘前市	齊藤知	黒石市	山口京子
弘前市	白戸啓子	五所川原市	舘山ゆり子
弘前市	大黒谷ヨリ子	十和田市	里村純一
弘前市	小山静造	十和田市	田中守
弘前市	花松由美子	十和田市	佐々木勝彦
弘前市	久保田貢	十和田市	石戸橋幸雄
弘前市	佐々木秀子	三沢市	寺澤泰彦
弘前市	三上順一	つがる市	渋谷充
弘前市	荒川裕一	つがる市	原田則子
弘前市	千葉徳英	つがる市	會津弘子
弘前市	須藤辰美	つがる市	金澤榮子

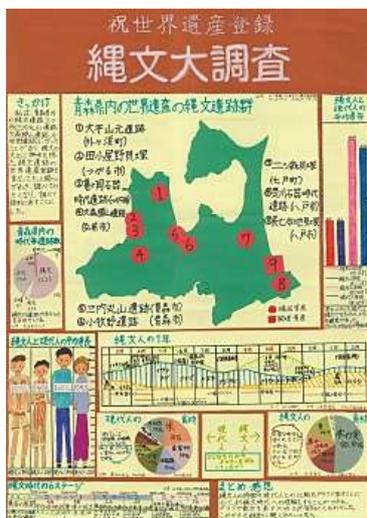
市町村名	受賞者
つがる市	西谷 須磨子
つがる市	蝦名 憲英
平川市	樋口 光郎
平川市	工藤 尚人
平内町	濱田 久美子
平内町	工藤 清美
平内町	豊島 敏
平内町	山崎 せき子
平内町	渡邊 博
平内町	木村 誠一
平内町	佐々木 一秀
平内町	平野 トワ子
六戸町	伊沢 義隆

市町村名	受賞者
六戸町	円子 修一
東通村	石田 かつ子
東通村	川上 良一
佐井村	船越 美佳
五戸町	木村 和子
階上町	齋藤 勝広
階上町	黒川 捷
階上町	小笠原 義明
階上町	出貝 アツ子
階上町	橋場 洋子
階上町	関川 昌之
新郷村	高根 誠
新郷村	佐々木 健司

# 青森県統計グラフコンクール受賞者

## 知事賞

区分	受賞者	学校名	学年
第4部 中学校	藤岡 凜々子	弘前大学教育学部附属中学校	1



祝世界遺産登録 縄文大調査

## 青森県統計協会長賞

区分	受賞者	学校名	学年
パソコン統計グラフの部	佐々木 舞	八戸市立白銀南中学校	3



祭りの東北！  
八戸の魅力！！

## 指導優良校表彰

区分	受賞校
指導優良校	八戸市立白銀南中学校

# 令和3年度青森県統計グラフコンクール 入賞作品一覧

## [第1部] 小学校1年生及び2年生

賞	表題	受賞者	学校名	学年
統計協会 奨励賞	しょうぎのふりごまのけんきゅう	高橋 冬里	青森市立筒井南小学校	2

## [第2部] 小学校3年生及び4年生

賞	表題	受賞者	学校名	学年
統計協会 奨励賞	名前の漢字画数調べ	花田 千明	八戸市立青潮小学校	3

## [第3部] 小学校5年生及び6年生

賞	表題	受賞者	学校名	学年
佳作	家族とのふれあい大切に	折笠 菜々子	青森市立篠田小学校	6
		阿部 要太	青森市立篠田小学校	6
		石岡 幸	青森市立橋本小学校	5
佳作	目指せリサイクル100%	境 侖真	八戸市立白銀小学校	5

## [第4部] 中学校

賞	表題	受賞者	学校名	学年
知事賞	祝世界遺産登録 縄文大調査	藤岡 凜々子	弘前大学教育学部附属中学校	1
入選	意外と身近な難民問題！！	後藤 美悠	弘前大学教育学部附属中学校	3
入選	暑くてお米も熱中症？ 温暖化でおいしいご飯に注意信号	佐藤 優乃介	弘前大学教育学部附属中学校	3
佳作	災害大国日本を考える！	三上 莉礼	弘前大学教育学部附属中学校	3
佳作	世界に誇れる縄文文化 世界遺産 北海道・北東北縄文遺跡群	中村 つき	弘前大学教育学部附属中学校	2
統計協会 奨励賞	人間の神秘！虹彩を見てみよう！	笹森 凜	弘前大学教育学部附属中学校	3

[パソコン統計グラフの部]

賞	表題	受賞者	学校名	学年
統計協会 会長賞	祭りの東北！八戸の魅力!!	佐々木 舞	八戸市立白銀南中学校	3
佳作	青森県の小学生は背が高い！？	島田 逸生	弘前大学教育学部附属小学校	5
佳作	STOP！地球・青森温暖化 県民一人ひとりの心がけが青森の農林水産業を救う！	成田 充希	弘前大学教育学部附属中学校	2
佳作	青森県の農業の現状	古里 涉	八戸商業高等学校	2
		山日 滯	八戸商業高等学校	2
		村井 美優	八戸商業高等学校	2
		柳谷 愛理	八戸商業高等学校	2
		横道 万葉	八戸商業高等学校	2
統計協会 奨励賞	夏休み有意義に過ごせたかな？	赤平 蒼弥	青森市立堤小学校	6
統計協会 奨励賞	青森の食材を全国に！	川上 昞生	八戸市立白銀南中学校	3
統計協会 奨励賞	青森とラーメンは意外に関係性がある！？	小笠原 唯	八戸商業高等学校	2
		地代所 優生	八戸商業高等学校	2
		磯島 紫緒里	八戸商業高等学校	2
		大下 結	八戸商業高等学校	2
		苔米地 李織	八戸商業高等学校	2

[指導優良校]

区分	受賞校
指導優良校	弘前大学教育学部附属中学校
指導優良校	八戸市立白銀南中学校

[奨励校]

区分	受賞校
奨励校	青森市立堤小学校
奨励校	青森市立横内小学校
奨励校	八戸工業大学第二高等学校 附属中学校

# 記念講演

## ◆ テーマ

「笑って！学んで！認知症を理解しよう ～認知症の症状とその対応～」



- ◆ 講師 たけうち 竹内 じゅんこ 淳子 氏 ※写真中央  
十和田市立中央病院 メンタルヘルス科  
診療部長  
じゅんちゃん一座座長

## ◆ 講師紹介（プロフィール）

青森県十和田市出身。秋田大学医学部を卒業後、岩手医科大学、岩手県立精神保健福祉センター、岩手県立北陽病院に勤務し、2003年、岩手県立一戸病院第2精神科長へ就任。その後、医療法人幸仁会高松病院副院長を経て、2009年より現職。

多忙な診療業務の傍ら、「寸劇をみて認知症を勉強したい」という市民の声に応え、2011年12月に「じゅんちゃん一座」を結成し、座長として認知症の普及啓発のため精力的に活動している。

## ☆じゅんちゃん一座

じゅんちゃん一座は、寸劇を用いて認知症の正しい知識を伝えるボランティア団体。一座の役者・スタッフは医療（精神科医師、精神保健福祉士）、介護・福祉（ケアマネージャー）、行政（保健師）などの認知症に関わる各分野のプロたちで構成されている。

2017年度認知症ケア学会・読売ケア賞実践ケア賞、2020年公益社団法人社会貢献支援財団・第55回社会貢献者表彰、2020年度読売福祉文化賞・高齢者福祉部門受賞など数々の賞を受賞している。

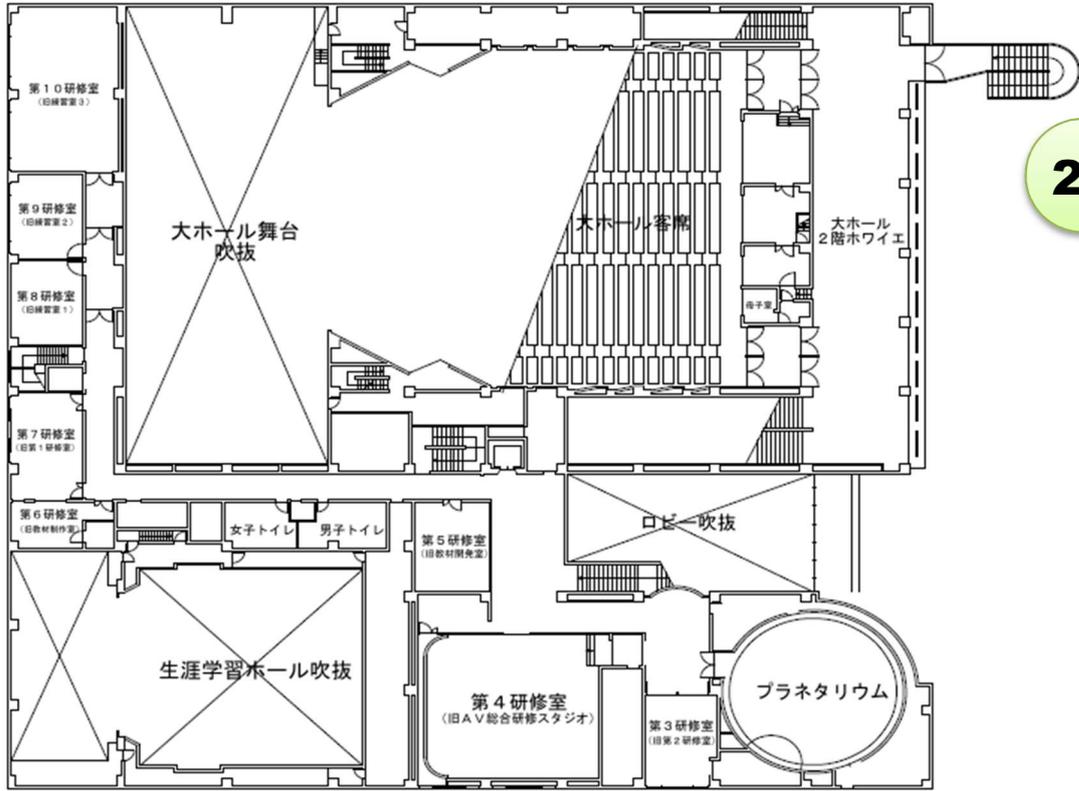
## 表紙：十和田市立現代美術館

現代美術館は、アートを通じた新しい体験を提供する開かれた施設として、国内外で活躍する 22 人のアーティストによるコミッションワークの展示のほか、芸術文化活動の支援や交流を促進するための施設です。常設展示室、企画展示室、休憩スペース、市民活動スペース、屋外イベントスペースなどの多様な機能を内包しています。

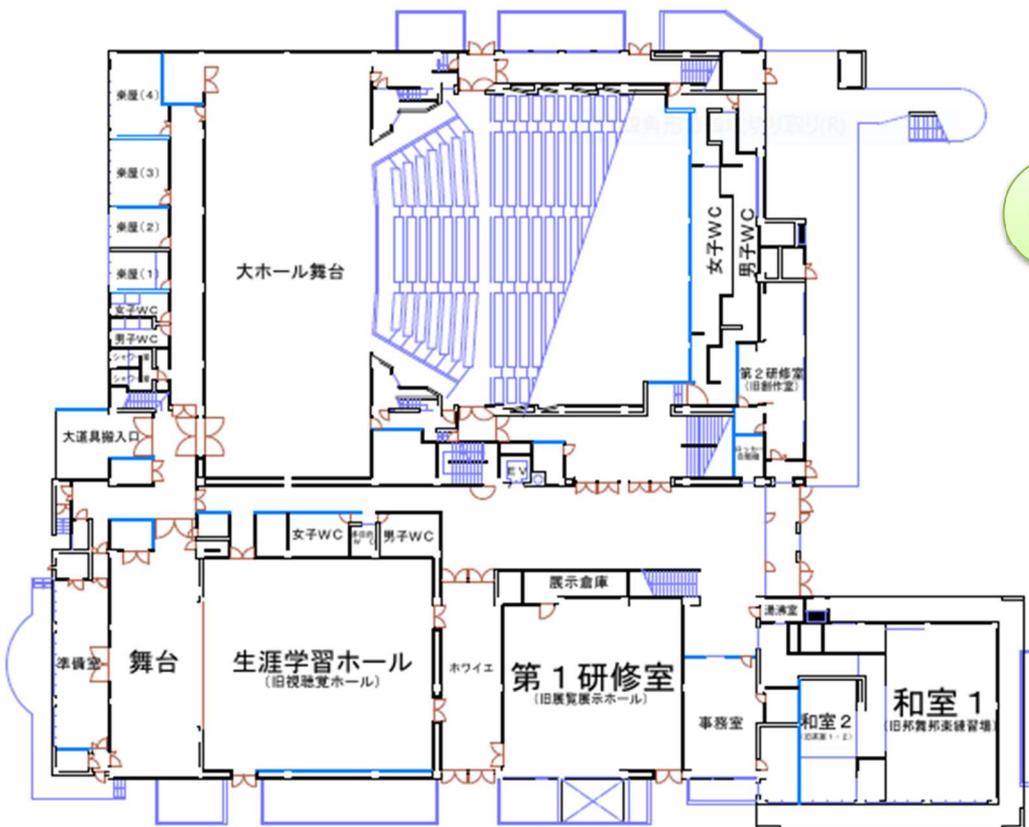
### ・特徴

- 1 個々の展示室を「アートのための家」というコンセプトで、それぞれの作品が独立した作品に適した空間を恒久的に与えられています。
- 2 休憩スペース、エントランス・ホール、階段室、中庭、外部照明などパブリックエリア等敷地全体に作品を展開しています。
- 3 展示室に大きな開口を設け、官庁通りと美術館の活動や作品が連続していくようなつくりになっており、来訪者は屋内空間と屋外空間を同時に体験することができます。
- 4 各展示室を独立させることで、それぞれのアート作品にあわせて建築空間をつくることができ、両者がより密接な関係が生まれています。

# 「十和田市民文化センター」 平面図



2F



1F